

令和2年度

京都地域密着型サービス事業所協議会 全体研修会

京都市内において、在宅要介護高齢者や居住系施設入居者の新型コロナ感染者、濃厚接触者が増加する中、地域における暮らしの継続のためには必要な介護が適切に届くことが求められます。今後、第4波に備え、介護従事者が「感染症について正しい知識を持ち、適切に恐れ、対応できること」が地域の高齢者の安全で安心な暮らしに大きく影響します。

今回の全体研修では、京都府の在宅フォローアップチームでも最前線で活躍されている医師の宮本雄気氏と、在宅医療・介護連携支援センターで感染対策に取り組まれている看護師の村上成美氏を講師にお招きし、今後の地域密着型サービスに求められる感染対策について考えていきたいと思ひます。

日時 2021年3月9日(火) 14:00~16:30

研修方法 ZOOMによるオンライン研修

テーマ 地域密着型サービスにおける新型コロナ感染対策について
~利用者の暮らしを継続するために求められること~

講師 よしき往診クリニック 医師 宮本 雄気氏
京都府新型コロナ自宅療養者等フォローアップチーム
東京大学 公共健康医学専攻

北区・上京区 在宅医療・介護連携支援センター 看護師 村上 成美氏

内 容

14:00~14:10 開会あいさつ・オリエンテーション

14:10~15:40 講義

地域密着型サービスにおける新型コロナ感染対策について
~利用者の暮らしを継続するために求められること~

講師 宮本 雄気氏

15:40~15:50 質疑・応答

15:50~15:55 休憩

15:55~16:15 実践報告

紫竹包括圏域における感染症対策の取組の一例

「新型コロナウィルス感染からヘルパー(介護職)を守り、在宅療養者の在宅生活継続をサポートするために」

講師 村上 成美氏

16:15~16:25 質疑・応答

16:25 閉会

お申込み

事業所名	受講者名	EMAIL	TEL	所属	職種

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会事務局 あて

FAX: 075-354-8770

e-mail: kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp 担当: 堀池・田端